

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会

事業報告書

① 法人本部	1 P
② 障害児入所施設わかふじ寮	7 P
③ 放課後等デイサービス事業所わかふじ	15 P
④ 相談支援事業所わかふじ	23 P
⑤ 障害者支援施設レジデンスわかふじ	27 P
⑥ 障害者支援施設わかふじ寮	35 P
⑦ 多機能型事業所四万十工房	47 P
⑧ 生活介護事業所ごり工房	57 P
⑨ 共同生活援助事業所ぼっちり村	67 P

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：法人本部事務局

令和元年度 法人本部 事業報告書

1. 事業概要

令和元年度（平成 31 年度）は、6 月の改選時に 7 名の評議員のうち 2 名が新たに選任され、また、理事も 6 名中半数の 3 名が新任されました。さらに、新理事長が就任されたことにより大幅な役員交代を印象付ける一年となりました。

平成 30 年度から取り組んできました「5 年後の安定経営」については、昨年度も役員をはじめ、行政機関やワーキング会議委員の方々と法人全体の事業や経営方針について協議を重ねてきました。

実施した主な事業等は、障害児入所施設わかふじ寮の定員を 18 名とし、新たに障害者支援施設レジデンスわかふじを定員 12 名で 4 月 1 日から併設しました。また、相談支援事業所わかふじを令和 2 年 1 月 1 日に、事務処理の連携と効率性の向上を目的に、岩田地区から古津賀地区に移転しました。

大幅な赤字経営で法人経営の課題であった指定児童発達支援事業と指定保育所等訪問支援事業については、年度当初から休止としています。

規則等の改定につきましては、就業規則と給与規程を改定し、職員処遇の改善を実施し、意欲を持って仕事に取り組む労働環境の整備を図りました。

人材確保と育成策として、昨年度に続き正職員への登用試験を実施し、2 名を正職員として採用しました。また、年度当初から土佐七郷会との人事交流を実施し、職員のスキルアップに努めています。

今後も、利用者が満足されるサービスを提供するとともに、安心して安全な法人体制を維持し、全員が一体感を持った組織を構築してまいります。

2. 実施項目

(1) 法人本部機能の充実

- ① 就業規則と給与規程の改定による職員処遇改善の実施。
- ② ワーキング会議の継続。
- ③ 定期的な管理者会による事業実施及び問題事項の共有と実行。
- ④ 四万十市障害福祉関係事業所連絡協議会への積極的参加。
- ⑤ 四万十市と連携して福祉避難所の開設及び防災訓練の実施。

(2) 人材確保と人材育成の拡充

- ① 準職員・臨時職員の正職員登用試験の実施。
- ② 職員の適材適所配置、必要に応じ人事異動の実施。
- ③ 他法人との職員交流の実施。
- ④ 各種研修会への参加及び法人内研修の実施。
- ⑤ ストレスチェックの実施。

(3) 各事業所の事業の見直し

- ① 各事業所の事業計画に基づき、ワーキング会議を中心に各事業の検証と改善の実行。

3. 購入・工事関係

	事業所名	内容
購入	成人部	エコ毛布 10 枚購入
		クッションマット 10 個購入
		パーテーション 26 基購入
工事	児童部	水道管の破損による水漏れがあり修理
	成人部	放流用ポンプ付け替えおよびポンプ槽修理
		フェンス取り付け工事
		飛散防止フィルム施行
	ごり工房	工場のトイレ修理
		工場のシャッター修理
	ぼっち村	岩田GH浄化槽ポンプ

4. 会議等

実施日	内 容
4 月 2 日	第 1 回 管理者会
4 月 15 日	第 2 回 管理者会
4 月 22 日	第 1 回 ワーキング会議
5 月 10 日	第 3 回 管理者会
5 月 23 日	決算監査
5 月 27 日	第 2 回 ワーキング会議
6 月 3 日	第 1 回 理事会
6 月 12 日	第 4 回 管理者会
6 月 17 日	第 2 回 理事会
	定時評議員会
7 月 8 日	第 5 回 管理者会
7 月 29 日	第 3 回 ワーキング会議
7 月 30 日	第 6 回 管理者会
8 月 9 日	第 7 回 管理者会
8 月 26 日	第 8 回 管理者会
9 月 6 日	第 4 回 ワーキング会議
9 月 25 日	第 9 回 管理者会
10 月 23 日	第 3 回 理事会
10 月 29 日	第 5 回 ワーキング会議
11 月 8 日	第 10 回 管理者会
11 月 25 日	中間監査
12 月 3 日	第 4 回 理事会
	第 6 回 ワーキング会議
12 月 18 日	第 11 回 管理者会
1 月 16 日	第 1 回 臨時評議員会
1 月 17 日	第 12 回 管理者会
1 月 21 日	第 7 回 ワーキング会議
2 月 10 日	第 13 回 管理者会
2 月 17 日	第 8 回 ワーキング会議

実施日	内 容
2 月 25 日	第 14 回 管理者会
2 月 28 日	第 15 回 管理者会
3 月 4 日	第 16 回 管理者会
3 月 9 日	第 17 回 管理者会
3 月 16 日	第 18 回 管理者会
3 月 17 日	第 5 回 理事会
3 月 27 日	第 19 回 管理者会

5. 人事異動

実施日	内 容
6 月 2 日	第 1 回 人事異動
10 月 1 日	第 2 回 人事異動
11 月 1 日	第 3 回 人事異動
12 月 1 日	第 4 回 人事異動
2 月 1 日	第 5 回 人事異動

6. 採用、退職

事業所名	雇用形態	採用	退職	合計		
				採用	退職	増減
法人本部	正職員		1	2	2	0
	再雇用職員	2	1			
児童部	正職員		2	7	3	4
	準職員	1				
	臨時職員	2	1			
	パート職員	2				
	再雇用職員	2				
放デイ	正職員		1	3	2	1
	臨時職員		1			
	パート職員	2				
	再雇用職員	1				
相談支援				0	0	0
レジデンス	臨時職員		1	1	1	0
	パート職員	1				
蕨岡成人部	正職員	2	2	12	9	3
	臨時職員	3	6			
	世話人		1			
	パート職員	2				
	再雇用職員	5				
四万十工房	正職員		1	1	1	0
	再雇用職員	1				
ごり工房	正職員		1	1	1	0
	再雇用職員	1				
ぼっち村	臨時職員		1	1	2	-1
	再雇用職員	1	1			
合計				28	21	7

7. 研修会および活動等

実施日	内容
4月10日	第1回 四万十市障害者福祉関係事業所連絡協議会参加
9月26日	第2回 四万十市社会福祉法人連絡会参加
10月5日	高知県経営協幡多ブロックセミナー参加
11月13日	障害者職業生活相談員資格認定講習参加
12月16日	第1回 四万十市障害者自立支援協議会参加
2月5日	第2回 四万十市障害者福祉関係事業所連絡協議会参加
2月20日	保険会社主催による総合保険制度説明会出席
年間	土岐神社管理

8. 今後の課題

今後の課題として、障害児入所施設わかふじ寮と、障害者支援施設レジデンスわかふじの定員を変更することにより、障害者支援施設わかふじ寮の経営の在り方を検討することが求められます。

さらに、就労継続支援A型事業所の経営は厳しい状況にあり、これまで以上に販路の拡大に取り組み、経営の安定に努めなければなりません。そのためにも、資格保有者など人材の育成が急務であります。

現在は休止としています指定児童発達支援事業と指定保育所等訪問支援事業の再開についても、市町村や関係機関等との協議を行いながら、再開に向けて取り組まなければなりません。

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：福祉型障害児入所施設 わかふじ寮

事業種名：福祉型障害児入所施設

短期入所事業

日中一時事業

令和元年度 障害児入所施設わかふじ寮 事業報告書

1. 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 福祉型障害児入所施設

以下、平成29年8月から中止

- ・第2種社会福祉事業 短期入所事業
地域生活支援事業
日中一時支援事業（市町村委託事業）
- ・その他の事業 障害児等療育支援事業（高知県委託事業）

2. 購入・工事関係

実施日	内容	金額
12月24日	水道管の破損による水漏れがあり修理	247,445円

3. 事業運営の総括

障害者支援施設レジデンスわかふじが併設とされ、当施設は定員18名に対して現員12名での運営となりました。子どもの数が少ないため、以前と比較して、目が届きやすい状況でしたが、障害の程度や重複している障害が様々なため、子ども一人ひとりに合わせた療育が必要でした。療育は挑戦と失敗の繰り返しでした。

強度行動障害を呈する子どもの療育で非常に厳しい場面もありました。激しい自傷行為を防ぎきれずに、急性硬膜下血腫で亡くなってしまった子どもがおり、どうすれば最悪の事態を回避できたのか今も分かりません。また、他害や器物損壊など、女性保育士では対応困難な場面も少なくありませんでした。今後も、専門アドバイザーの助言をもらいながら、あきらめずに根気よく取り組んでいきます。

良かったことは、高等部3年生の3人が無事に卒業し、それぞれの進路先へ送り出せたことです。障害の程度も特性も3人3様で、進路も3人3様でした。1年を通じて、職員みんなが「子どもの将来」を意識して、「子どもの将来」のために今必要なことは何か考えることができました。関係機関や家庭と緊密に連携することもできました。今後も「子どもにどのような人生を歩んでほしいのか」を考えながら、短期・長期の支援目標を持ち、統一した療育・指導ができるように努めていきます。

また、平成29年8月から休止している日中一時支援事業と短期入所事業について、再開の要望が多く聞かれていますが、再開に向けた検討に至りませんでした。次年度の検討課題です。

4. 利用者の状況

(1) 定員と現員（令和2年3月31日）

定員	現員	利用の形態
18名	12名	契約3名
		措置9名

(2) 通学の状況（令和2年3月31日）

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
中村特別支援学校	小学部	1			1		1	3
	中学部	1		3				4
	高等部	1	1	3				5

(3) 障害者手帳

	A1	A2	B1	B2
療育手帳	3	4	3	2

	1級	2級	3級	4級
身障手帳	2	1	1	

視覚障害（全盲）2名・肢体不自由1名

聴力障害 1名

(4) 利用実績

	延べ人数	延べ日数	利用率
措置児童	9名	3393日	
契約児童	3名	936日	28%
日中一時支援事業	0名	0日	0%
短期入所支援事業	0名	0日	0%

5. 療育の状況

(1) 1日の過ごし方

【一日のスケジュール】

学校登校日

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
起床	朝食	身支度	学校生活 8:30 登校送り 14:30~15:51 下校お迎え							おやつ	入浴	余暇	夕食	身支度	余暇	就寝

学校休業日

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
起床	朝食	身支度	園内活動 宿題 訓練など			昼食	園外活動 ドライブ 散歩など		おやつ	入浴	余暇	夕食	身支度	余暇		就寝

(2) 年間行事

実施日	場所	内容
4月 5日	下田公園	お花見遠足
5月 18日	佐賀公園	こいのぼり遠足
6月 23日	香山寺	デイキャンプ
7月 7日	わかふじ寮	七夕祭り
8月 5日	伊才原	川遊び
8月 26日	わかふじ寮	花火
9月 8日	わかふじ寮	古津賀ミニまつり
9月 30日	足摺海洋館	水族館に行こう
10月 12日	わかふじ寮	土岐神社祭り
10月 26日	西南大規模公園	ピアふれあい 21
10月 30日	わかふじ寮	ハロウィンパーティー
11月 13日	わかふじ寮避難棟	日産労連 人形劇
11月 16日	わかふじ寮避難棟	わかふじ交流会
11月 23日	天神橋商店街	一條大祭
12月 1日	四万十市公民館	きみがスターだ☆本気のカラオケ大会
12月 20日	四万十市内	イルミネーション鑑賞
12月 24日	わかふじ寮	クリスマス会
12月 25日	わかふじ寮	餅つき大会
1月 1日	一條神社	初詣
2月 2日	わかふじ寮	節分豆まき
3月 3日	わかふじ寮	ひな祭り
3月 20日	わかふじ寮	卒業おめでとう会

(3) 健康管理

	項目	内容
定期健康診断	身体計測	身長（年2回）体重（毎月）
	血圧測定	医師の指示どおり
	尿検査	1回目 5月 ※学校 2回目 12月
	聴力検査	5月頃※学校 要受診となった場合は対応します
	視力検査	5月頃※学校 要受診となった場合は対応します
	血液検査	年1回※医師の判断で省略あり
	内科検診および 精神科検診	5月頃※学校 要受診となった場合は対応します 2回目 12月頃
	歯科検診	5月頃※学校 要受診となった場合は対応します
定期受診		原則、看護師が行います。服薬の管理もします。

インフルエンザ対策	インフルエンザワクチン接種（11月下旬）
感染性胃腸炎対策	感染予防職場研修（全職員対象：10月） 感染予防外部研修へ派遣（感染対策委員）
その他の感染症	感染症の動向を周知し、必要な予防策を実施した

(4) 受診の状況

	小児科	内科	精神科	外科	整形外科	その他	歯科	合計
受診回数	75回	8回	12回	9回	8回	22回	29回	163回

(5) 入院の状況

0 件

6. 事故およびヒヤリハット

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット					2				2	1	1	1	7
事故報告	7	5	3	2	1	1	1				1	1	22
行政事故報告	1		1										2

7. 苦情等

苦情受付・・・0 件

8. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者	1					1
児童発達支援管理責任者					1	1
保育士	3		1	1		5
児童指導員	1		2			3
看護師	1					1
栄養士	1					1
調理員等	1		1	3	1	6
事務員	1		1			2
合 計	9		5	4	2	20

※ 他事業所との兼務職員：管理者1名、看護師1名、栄養士1名、調理員等6名、事務員2名

※ 調理員等には障害者雇用のハウスキーパー3名を含む

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
増員	採用		1	2	2	2	7	14
	異動による着任	3		3	1		7	
減員	退職	2		1			3	24
	異動による離任	5	3	9	3	1	21	
合計		-4	-2	-5	±0	+1	-10	

9. 人材育成研修

(1) 内部研修

実施日	研修名
毎月 第2木曜日	自閉症支援に関する専門アドバイザー招聘 ケース検討会
毎月 第2金曜日	ミュージックケア講師招聘
7月16日	救急救命講習
10月5日	経営青年会セミナー 事例発表
10月25日	ノロウイルス感染症予防研修
2月21日	危険予知トレーニング

(2) 外部研修

実施日	場所	研修名	参加人数
5月16日	高知市	高知県社会福祉法人経営者協議会令和1年度研修会	1名
5月29日	高知市	高知県知的障害者福祉協会 防災研修会	1名
6月11日	高知市	新任職員研修ステップ1	2名
6月15日	四万十市	第4回幡多地域小児領域研修・はるこの会	1名
6月27日	高知市	福祉協会 第1回施設長・幹部職員研修	1名
7月4・5日	高知市	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	2名
7月25日	高知市	障害福祉サービス事業所向け行政説明会	1名
7月25・26日	徳島市	第61回中・四国地区知的障害関係職員研究協議会	1名
8月 2日	高知市	社会福祉法人経営青年会セミナー	1名
8月23日	土佐清水市	発達障害に関する研修	1名
8月30日	宿毛市	令和1年度 第1回高知県難病医療に関する研修	2名
9月 9日	高知市	苦情解決セミナー	1名
9月17・18日	高知市	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	2名
9月25・26日	四万十市	甲種防火管理者新規講習	1名
10月2・3日	四万十市	福祉協会 第1回職員研修会	1名
10月15日	四万十市	社会福祉法人経営青年会セミナー	10名
10月12日	高知市	第5回幡多地域小児領域研修・はるこの会	1名
10月15日	四万十市	中堅職員ファーストステップ研修	2名
10月21日	高知市	高齢者・障害者虐待防止・権利擁護研修	1名
10月28日	高知市	第2回施設長・幹部職員研修	1名
10月28日	高知市	発達障害セミナー（高知県主催）	1名
10月28日	高知市	指導的職員研修	1名
10月31日	四万十市	栄養・食支援研修会	1名
11月11日	高知市	ゆうあいスポーツ四国大会	1名
11月17日	高知市	第70回高知県社会福祉大会	1名
11月14日	高知市	発達障害セミナー（高知県主催）	2名
12月19日	高知市	労務管理研修	1名
1月28日	宿毛市	社会福祉法人西南福祉会 職員研修会	1名
2月 1日	高知市	高知福祉専門学校 卒業発表会	1名

10. 避難訓練および防災教育

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練
4月27日	火災		○		○
5月25日	火災		○		○
6月26日	火災	○			
7月24日	火災	○			
8月8日	地震			○	
8月31日	火災・地震		○		○
9月21日	火災		○		○
10月19日	火災		○		○
11月30日	火災・地震				○
12月21日	火災		○		○
1月18日	火災		○	○	○
2月29日	火災・風水害		○		○
3月28日	火災・地震		○		○

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：放課後等デイサービス事業所 わかふじ

事業種名：放課後等デイサービス事業

令和元年度 放課後等デイサービス事業所わかふじ 事業報告書

1. 事業の実施概要

(1) 事業の内容

- ・第2種社会福祉事業 放課後等デイサービス事業

以下、平成31年4月から休止

- ・第2種社会福祉事業 児童発達支援事業
保育所等訪問支援事業

2. 購入・工事関係

なし

3. 事業運営の総括

本年度4月から児童発達支援事業および保育所等訪問支援事業は休止しています。放課後等デイサービス事業も定員20名から10名に縮小しました。1日の利用は15名まで、1か月を平均して13名まで利用が可能です。実績は、学校登校日（月～金）は平均13名程度の利用、学校休業日（土・祝日）は平均8名程度で、年間の平均利用率は108%でした。

利用児は、特別支援学校の児童・生徒が7割程度、特別支援学級の児童が3割程度の構成です。特別支援学級に特別支援学校に通う子どもたちの多くは知的障害があります。普通学校の特別支援学級に通う子どもたちは、知的障害を伴わない発達障害か知的障害があっても軽い場合が多いです。ふたつのタイプの子どもたちが、同じ時間、同じ場所で過ごしていますが、知的障害を伴わない発達障害の子どもが、知的障害の子どものふるまいや行動に対して、我慢できなかつたり、怖がったりしてパニックになることがあります。それぞれの子どもにとって、心地よい時間や空間を持てるように工夫していますが、難しさも感じました。

パニックやこだわりの強い自閉症男児の場合、他児の安全のため、マンツーマン対応をせざるを得ない状況がありました。学校と情報共有したり、専門アドバイザーの助言や指導を受けたりしながら、穏やかに過ごせるように取り組んでいます。根本的な解決はできず困難な状況が続いています。

困難事例を除けば、集団療育（体操・ダンス・手遊び歌・紙芝居など）、個別療育（宿題・ワーク・工作など）を取り入れ、子どもが楽しめる日課を提供することができました。

障害の特性や行動障害のため、家庭での養育が難しくなりつつあるケースが数件ありました。今後も、家庭や関係機関と連携しながら、問題解決に努めます。

4. 利用者の状況

(1) 定員と現員（令和2年3月31日）

	定員	契約人数
児童発達支援センター 保育所訪問支援事業	休止	0名
放課後等デイサービス	10名	27名

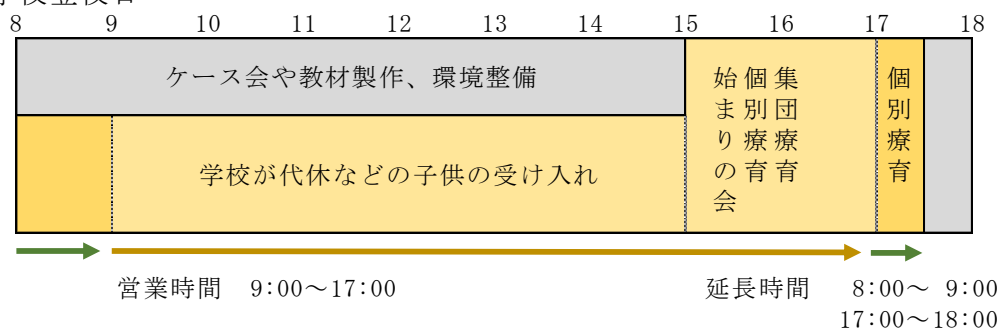
(2) 利用実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
契約人数	28	28	28	28	28	27	27	27	27	27	27	27
利用人数	24	24	24	26	22	26	25	24	25	25	23	23
利用件数	282	281	273	293	232	265	315	297	295	273	258	237
開所日数	26	27	25	27	21	25	27	26	24	24	25	26
利 用 率	109	104	109	109	111	106	117	114	123	103	91	108

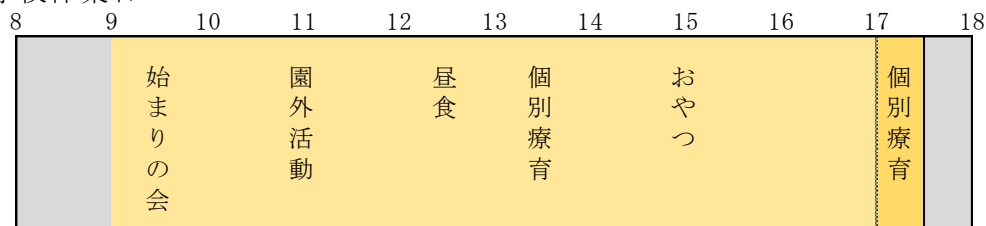
5. 療育の状況

(1) 1 日の過ごし方

学校登校日



学校休業日



(2) 年間行事

実施日	場所	内容
毎月 1 回	デイサービスわかふじ	お誕生日会
5 月 2 日	デイサービスわかふじ	調理実習 (ホットケーキ)
7 月 19 日	スワロー会館	外食
7 月 24 日	デイサービスわかふじ	流しそうめん
8 月 2 日	四万十消防署	消防署見学
8 月 7 日	デイサービスわかふじ	調理実習 (うどん)
8 月 23 日	デイサービスわかふじ	調理実習 (どら焼き)
10 月 30 日	デイサービスわかふじ	ハロウィンパーティー
11 月 15 日	デイサービスわかふじ	調理実習 (やきいも)
12 月 23 日	デイサービスわかふじ	クリスマス会
2 月 5 日	デイサービスわかふじ	節分豆まき

6. 事故およびヒヤリハット

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット						1							1
事故報告			1	2			1						4
行政事故報告													0

7. 苦情等

苦情受付・・・2件

ケース①	受付日	7月24日（木） ※管理者不在のため、後日連絡させていただくことにする
	事業所	放課後等デイサービスわかふじ
	内 容	7月23日迎えの時、子どもの様子を聞かされたが、内容が「大変だった」とか「困った」とかだったので、不愉快に感じた。預かってもらってありがたいと思うが、少し言い方を考えてほしい。第3者委員への相談は希望しない。
	対 応	26日管理者が謝罪。当該職員から「お預かりしている子どもの様子をありのまま伝えたかった。悪意はなかったが言い方が悪かったかもしれない」と説明があった。当該職員から保護者へ謝罪する。

ケース②	受付日	8月23日（金）
	事業所	放課後等デイサービスわかふじ
	内 容	8月下旬から「わかふじに行きたくない」と言って通所できていない日が続いている。8/7画びょうを踏んだ、8/16降所時に大泣きしていた、この2件について口頭で説明は聞いたが、詳しく知りたい。職員さんは、こちらから聞かないと話してくれない。
	対 応	23日管理者が受付し謝罪する。当該事案について文書で報告が欲しいとのことで、28日に報告書を送付する。

8. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者	1					1
サービス管理責任者	1					1
保育士				1	2	3
児童指導員	1		1	1		3
合 計	3	0	1	2	2	8

※ 他事業所との兼務職員：管理者1名

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
増員	採用				2	1	3	3
	異動による着任							
減員	退職	1		1			2	2
	異動による離任							
合計		1		1	2	1	5	

9. 人材育成研修

(1) 内部研修

実施日	研修名
毎月 第2木曜日	自閉症支援に関する専門アドバイザー招聘 ケース検討会
毎月 第2金曜日	ミュージックケア講師招聘
7月16日	救急救命講習
10月5日	経営青年会セミナー 事例発表
10月25日	ノロウイルス感染症予防研修
2月21日	危険予知トレーニング

(2) 外部研修

実施日	場所	研修名	参加人数
5月29日	高知市	高知県知的障害者福祉協会 防災研修会	1名
6月11日	高知市	新任職員研修ステップ1	0名
6月15日	四万十市	第4回幡多地域小児領域研修・はるこの会	1名
6月27日	高知市	福祉協会 第1回施設長・幹部職員研修	0名
9月9日	高知市	苦情解決セミナー	1名
10月2・3日	四万十市	福祉協会 第1回職員研修会	1名
10月5日	四万十市	社会福祉法人経営青年会セミナー	5名
10月12日	高知市	第5回幡多地域小児領域研修・はるこの会	1名
10月28日	高知市	発達障害セミナー（高知県主催）	1名
	高知市	指導的職員研修	1名
11月14日	高知市	発達障害セミナー（高知県主催）	2名

10. 避難訓練および防災教育 ※併設の入所施設と合同で実施

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練
4月27日	火災		○		○
5月25日	火災		○		○
6月26日	火災	○			
7月24日	火災	○			
8月8日	地震			○	
8月31日	火災・地震		○		○
9月21日	火災		○		○
10月19日	火災		○		○
11月30日	火災・地震				○
12月21日	火災		○		○
1月18日	火災		○	○	○
2月29日	火災・風水害		○		○
3月28日	火災・地震		○		○

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：相談支援事業所 わかふじ

事業種名：指定特定相談支援事業
指定障害児相談支援事業

令和元年度 相談支援事業所わかふじ 事業報告書

1. 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 福祉型障害児入所施設

以下、平成29年8月から受け入れ中止

- ・第2種社会福祉事業 短期入所事業 ※平成29年8月から受け入れ中止
地域生活支援事業
日中一時支援事業（市町村委託事業）
- ・その他の事業 障害児等療育支援事業（高知県委託事業）

2. 購入・工事関係

なし

3. 事業運営の総括

令和2年1月に岩田拠点から古津賀拠点に事務所を移転。利用者やその家族からの相談に応じ、利用者がその心身の状況に応じた日常生活を営むことができるよう、情報の提供や権利擁護のために必要な援助を行うとともに、利用者の意思および人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な相談支援の提供を行いました。

4. 利用者・児の状況

(1) 幡多地域6市町村

	四万十市	宿毛市	土佐清水市	黒潮町	大月町	三原村	合計
障害者	41	17	15	6	6	1	86
障害児	7		1			2	10
合計	48	17	16	6	6	3	96

(2) 幡多地域以外

	四万十町	須崎市	高知市	香南市	香美市	南国市	その他	合計
障害者	11	5	15	2	3	2	5	43
障害児	1							1
合計	12	5	15	2	3	2	5	44

(3) 利用実績（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成	6	10		6	11	6	5		11	3	3	4	65
モニタリング	24	14	11	6	3	17	19	20	19	14	19	20	186
合計	30	24	11	12	14	23	24	20	30	17	22	24	251

5. 苦情等

苦情件数・・・0件

6. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者	1					1
相談支援専門員	1					1
合 計	2	0	0	0	0	2

※ 他事業所との兼務職員：管理者1名

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
増員	採用							1
	異動による着任	1					1	
減員	退職	1					1	1
	異動による離任							
合計		±0	±0	±0	±0	±0	±0	

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：障害者支援施設 レジデンスわかふじ

事業種名：障害者支援施設

令和元年度 障害者支援施設レジデンスわかふじ 事業報告書

1. 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 施設入所支援および生活介護

2. 購入・工事関係

実施日	内容	金額
12月24日	水道管の破損による水漏れがあり修理	247,445 円

3. 事業運営の総括

当施設は4月に新設され、定員12名に対し現員12名でスタートしました。併設の障害児入所施設からの移行のため、生活環境の変化が少なく、混乱はありませんでした。

入所者全員が療育手帳A判定で、12名中10名が、重度障害者支援加算対象者です。強度行動障害スコア表による判定では、0～9点が2名、10～19点が7名、20点以上が3名で、支援が非常に難しいです。専門アドバイザーの助言や指導を受けながら、より良い支援を目指しましたが、挑戦と失敗の繰り返しでした。他害や器物損壊など厳しい場面も多くありましたが、利用者の成長を感じたことや、利用者と一緒に笑えたこともあり、楽あり苦ありの1年でした。

衣食住を整えることに注力しましたが、“衣”と“住”が不十分です。利用者の好みや特性に合わせて、もっと快適に暮らせるように、今後も取り組んでいきたいと思えます。

また、家族懇談会を2回開催し、参加家庭は少ないながらも、和やかに意見交換できました。現状の課題や今後の取り組み、次年度の改修工事のことなど、ご理解いただけたと感じています。職員のあいさつが増えたとか、子どもが穏やかになったとか、良い意見もいただきましたが、過去の虐待事案の不安が払しょくできていない様子が伺えました。虐待や不適切な支援が起こらないように、より一層努めます。

4. 利用者の状況

(1) 定員と現員（令和2年3月31日）

	定員	現員
施設入所支援	12名	12名
生活介護	12名	13名

(2) 障害支援区分

区分	区分4	区分5	区分6
人数	2名	6名	4名

平均区分 5.2

(3) 障害者手帳

	A1	A2	B1	B2
療育手帳	10	2		

	1級	2級	3級	4級
身障手帳				

(4) 平均年齢

年齢	19 歳以下	20～25 歳	25～30 歳	30 歳以上
人数	0 名	6 名	5 名	2 名

平均年齢 26 歳

(5) 利用実績

	延べ人数	延べ日数	利用率
施設入所支援	12 名	4301 日	97%
生活介護	13 名	3215 日	99%

5. 支援の状況

(1) 1 日の過ごし方

【一日のスケジュール】

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	起床	朝食	身支度	日中活動 ドライブ 散歩など		昼食	余暇	日中活動 ドライブ 散歩など		入浴	余暇	夕食	身支度	余暇		就寝

(2) 年間行事

実施日	場所	内容
4 月 9 日	うすばえ桜公園	お花見遠足
5 月 7 日	十和こいのぼり公園	こいのぼり遠足
6 月 2 日	県立春野運動公園	高知県障害者スポーツ大会
6 月 13 日	古津賀国道 56 号沿	花の会
6 月 18 日	香山寺	デイキャンプ
7 月 5 日	わかふじ寮	七夕祭り
7 月 18 日	伊才原	川遊び
8 月 26 日	わかふじ寮	花火
9 月 8 日	わかふじ寮	古津賀ミニまつり（慰問コンサート）
9 月 17 日	足摺海洋館	水族館に行こう
10 月 12 日	わかふじ寮	土岐神社祭り
10 月 26 日	西南大規模公園	ピアふれあい 21
10 月 29 日	わかふじ寮	ハロウィンパーティー
11 月 13 日	わかふじ寮避難棟	日産労連 人形劇
11 月 16 日	わかふじ寮避難棟	わかふじ交流会
11 月 18 日	四万十市内	イルミネーション鑑賞
11 月 22 日	天神橋商店街	一條大祭
11 月 30 日	宿毛市運動公園	外へ飛び出せ運動会
12 月 1 日	四万十市公民館	きみがスターだ☆本気のカラオケ大会
12 月 24 日	わかふじ寮	クリスマス会
12 月 25 日	わかふじ寮	餅つき大会
1 月 1 日	一條神社	初詣
2 月 5 日	わかふじ寮	節分豆まき
3 月 20 日	わかふじ寮	卒業おめでとう会

(3) 健康管理

	項目	内容
定期健康診断	身体計測	身長（年 2 回）体重（月 1 回）腹囲（年 2 回）
	血圧測定	40 歳未満（月 1 回）40 歳以上（月 2 回）
	尿検査	1 回目 5 月 2 回目 12 月
	血液検査	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施。 治療中の疾患がない方は協力医療機関で実施。
	胸部レントゲン	年 1 回 11 月 25 日
	心電図検査	40 歳以上 ※医師の指示による
	内科検診および 精神科検診	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施。 治療中の疾患がない方は協力医療機関で実施。
	歯科検診	年 1 回（通年）
感染予防対策		インフルエンザワクチン接種（11 月）
定期受診		原則、看護師が行います。服薬の管理もします。
インフルエンザ対策		インフルエンザワクチン接種（11 月下旬）
感染性胃腸炎対策		感染予防職場研修（全職員対象：10 月） 感染予防外部研修へ派遣（感染対策委員）
その他の感染症		感染症の動向を周知し、必要な予防策を実施します。

(4) 受診の状況

	小児科	内科	精神科	外科	整形外	その他	歯科	合計
受診回数	8 回	41 回	95 回	18 回	5 回	33 回	46 回	246 回

(5) 入院の状況

0 件

6. 事故およびヒヤリハット

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット			1		2								3
事故報告	3	2	1	4	6	1	1	1		1	2	2	24
行政事故報告			2							1	1	2	6

7. 苦情等

苦情受付・・・1件

受付日	令和1年11月24日
事業所	障害者支援施設レジデンスわかふじ
内 容	乾燥機で縮んで着らなくなるため、しょっちゅう衣類を買わなければいけない。衣類も個人の財産と思って、大切に扱ってほしい。
対 応	11月26日（火）13:30～14:30 橋本主任、ハウスキーパー、前田指導員、黒川で改善策について協議。 原則、乾燥機禁止の衣類は干すことにする。 雨天時は屋内で干す。⇒試験：避難棟

8. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者	1					1
サービス管理責任者	1					1
生活支援員	2	1	7	2		12
生活支援員（夜勤のみ）				2		2
看護師	1					1
栄養士	1					1
調理員等	1		1	3	1	6
事務員	1		1			2
合 計	8	1	9	7	1	26

※ 他事業所との兼務職員：管理者1名、看護師1名、栄養士1名、調理員等6名、事務員2名

※ 調理員等には障害者雇用のハウスキーパー3名を含む

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
増員				1		1
採用				1		1
異動による着任	3	2	10	4	1	20
減員			1			1
退職			1			1
異動による離任		1	1			2
合計	+3	+1	+8	+5	+1	+18

9. 人材育成研修

(1) 内部研修

実施日	研修名
毎月 第2木曜日	自閉症支援に関する専門アドバイザー招聘 ケース検討会
毎月 第2金曜日	ミュージックケア講師招聘
7月16日	救急救命講習
10月5日	経営青年会セミナー 事例発表
10月25日	ノロウイルス感染症予防研修
2月21日	危険予知トレーニング

(2) 外部研修

実施日	場所	研修名	参加人数
5月29日	高知市	高知県知的障害者福祉協会 防災研修会	1名
6月11日	高知市	新任職員研修ステップ1	2名
6月15日	四万十市	第4回幡多地域小児領域研修・はるこの会	1名
6月27日	高知市	福祉協会 第1回施設長・幹部職員研修	1名
7月4・5日	高知市	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	2名
7月25日	高知市	障害福祉サービス事業所向け行政説明会	1名
7月25・26日	徳島市	第61回中・四国地区知的障害関係職員研究協議会	1名
8月2日	高知市	社会福祉法人経営青年会セミナー	1名
8月23日	土佐清水市	発達障害に関する研修	1名
8月30日	宿毛市	令和1年度 第1回高知県難病医療に関する研修	2名
9月9日	高知市	苦情解決セミナー	1名
9月17・18日	高知市	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	2名
9月25・26日	四万十市	甲種防火管理者新規講習	1名
10月2・3日	四万十市	福祉協会 第1回職員研修会	1名
10月15日	四万十市	社会福祉法人経営青年会セミナー	10名
10月12日	高知市	第5回幡多地域小児領域研修・はるこの会	1名
10月15日	四万十市	中堅職員ファーストステップ研修	2名
10月21日	高知市	高齢者・障害者虐待防止・権利擁護研修	1名
10月28日	高知市	第2回施設長・幹部職員研修	1名
10月28日	高知市	発達障害セミナー（高知県主催）	1名
10月28日	高知市	指導的職員研修	1名
10月31日	四万十市	栄養・食支援研修会	1名
11月11日	高知市	ゆうあいスポーツ四国大会	1名
11月17日	高知市	第70回高知県社会福祉大会	1名
11月14日	高知市	発達障害セミナー（高知県主催）	2名
12月19日	高知市	労務管理研修	1名
1月28日	宿毛市	社会福祉法人西南福祉会 職員研修会	1名
2月1日	高知市	高知福祉専門学校 卒業発表会	1名

10. 避難訓練および防災教育

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練
4月27日	火災		○		○
5月25日	火災		○		○
6月26日	火災	○			
7月24日	火災	○			
8月8日	地震			○	
8月31日	火災・地震		○		○
9月21日	火災		○		○
10月19日	火災		○		○
11月30日	火災・地震				○
12月21日	火災		○		○
1月18日	火災		○	○	○
2月29日	火災・風水害		○		○
3月28日	火災・地震		○		○

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：障害者支援施設 わかふじ寮

事業種名：施設入所支援および生活介護

短期入所事業

日中一時支援事業（市町村委託事業）

障害児等療育支援事業（高知県委託事業）

令和元年度 障害者支援施設わかふじ寮 事業報告書

1. 事業の実施概要

(1) 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 施設入所支援および生活介護
- ・第2種社会福祉事業 短期入所事業
- ・地域生活支援事業 日中一時支援事業（市町村委託事業）
- ・その他の事業 障害児等療育支援事業（高知県委託事業）

(2) 事業目的

障害者総合支援法に基づいて、その対象者に入所していただき、入浴・排せつ・食事等の日常生活上の必要な支援を行う。併せて日中活動支援を提供し、障害のある方の日常生活を一体的に支援することを目的とする。

(3) 運営方針

個別支援計画を基本に利用者の障害に配慮した個別支援に努め、また、自己選択・自己決定の力をつけるため、個々の趣味活動への支援や社会体験の場を提供し、自己決定支援へ繋げ、近隣の小学校との七夕、芋ほり、蕨岡地区の盆踊りなどに参加して地域協力団体や各種ボランティア団体の支援を得ながら利用者との交流を深め、利用者への理解と社会への啓蒙活動に繋がるように取り組んだ。

2. 購入・工事関係

修理・修繕

実施日	内容	金額
7月31日	放流用ポンプ付け替えおよびポンプ槽修理	3,189,780円
10月29日	フェンス取り付け工事	1,460,000円
3月30日	飛散防止フィルム施行	200,000円
合計		4,849,780円

購入（四万十市福祉避難所指定促進等事業費補助金：600,000円）

実施日	購入品目	数量	金額
3月16日	パーテーション（4方向仕切り）	17基	399,000円
	パーテーション（衝立）	9基	140,580円
	エコ毛布	10枚	48,400円
	クッションマット	10個	26,510円
合計			614,490円

3. 事業運営の総括

令和元年度は、入所定員 53 名に対し入所者 50 名（2 月末 1 名退所）、職員 52 名で運営がスタートした。個別支援計画を軸に置いたサービスを実施し、本人と家族の意向を汲み取り、個別支援計画に沿った支援が展開できるように努めた。

日中活動の充実については、午前 9:30～11:30、午後 13:30～15:30 を活動時間とした。文化的な活動の充実にも取り組み、スピリットアートへの出品者も前年度から大幅に増やすことができた。また、不適切支援や虐待を防ぐ取り組みは、虐待防止委員会を設置し、虐待防止マニュアルの見直しやセルフチェックリストを活用したフィードバックを行った。

「虐待や不適切な支援をしない・させない・見過ごさない」を職員一人ひとりが誓い、支援に取り組んだ。行動障害のある利用者の支援では、利用者も支援者も怪我をしたり、器物が壊れたりする場面がある。利用者の興奮や暴力の原因を考え、どう支援すれば 興奮や暴力を防げるのか、興奮や暴力がおこった時の対処法はどうすればよいか。支援員個人の力量や判断に委ねられることがないように、チーム支援に力を入れた。

4. 利用者支援の内容

(1) 支援部門

一日のスケジュール

	月曜～金曜		土曜・日曜・祝日
6:30	起床・モーニングケア		起床・モーニングケア
7:30	朝食		朝食
9:30～ 11:30	各居住区で体操、朝礼後、4～5 人のグループで敷地内散歩。	農耕作業（近隣の畑） 作業棟にて刺子、創作活動 ワークシステム 軽運動・リハビリ （理学療法士 火・木・土）	余暇活動 個人的な活動 （買物やヘアカット）
11:30～	昼食		昼食
13:30～ 15:30	グループで敷地内散歩。	カラオケ ミュージックケア ドライブ	余暇活動 個別活動 （買物・ヘアカット）
	個別活動	買物・ヘアカット	
15:30～	入浴		入浴
18:00～	夕食		夕食
19:00～	余暇時間・イブニングケア		余暇時間・イブニングケア
22:00	就寝		就寝

5. 虐待・事故・苦情等

(1) 虐待

虐待や不適切な対応の是非を支援者側の思いで判断するものでなく、支援を受ける利用者がどのように感じているか、また、利用者家族や第三者が見てどの様に思うかを、常に支援者側は振り返ることが必要で、権利擁護・虐待防止研修に参加していくと共に 虐待を未然に防止するための組織作りに努めた。

(2) 事故・ヒヤリハット

事故対応マニュアルに沿って対応し、事故の状況により、市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	1	2	4	27	7	4		2			1	1	49
事故報告	7	12	1	4		3	6	2	3	5	1	1	45
行政事故報告	1	1	1	2		2	1		1				9

・行政事故報告内容

発生日	状況	対応策
4月10日	爪が剥がれて通院	再発防止に努める
5月24日	居室内で転倒し右臉上部内出血で通院	
6月27日	落薬	服薬時に細心の注意を図る
7月5日	誤薬	予備薬で対応
7月12日	通院時に体調急変で緊急入院	
9月5日	転倒による右肘上腕骨折	転倒防止の支援を行う
9月13日	不穩時に左足腓骨骨折	
10月30日	左足首内部剥離骨折	本人への関りを持つ
12月9日	左足首骨折	

(3) 苦情等

苦情受付・・・1件

受付日	令和1年3月14日
申出者	成人部利用者の家族
内 容	感染症対策の為に施設の居室フロアでの面会停止の連絡が職員に周知徹底されていない事に憤慨された。
対 応	3月16日（月） 連絡の周知が徹底されていないことを謝罪し、今後は周知を徹底させることでご理解いただいた。

当事業所における苦情や相談は、下記の相談窓口で受け付けした。

相談窓口	苦情受付担当者：前田 和久（サービス管理責任者） 苦情解決責任者：島村 忠司（管理者） 第三者委員：大塚 和助（社会福祉法人一条協会 監事） 山沖 直樹（司法書士） 上田 宜洋（社会保険労務士） 利用時間：9：00～16：00 電話番号：0880-32-1177
------	--

6. 利用者の状況

(1) 利用者定員・現員（利用者平均年齢 36.7 歳（男性：38.7 歳 女性：34.7 歳）

種別			定員	現員（R02.03.31）
全体	入所		53 名	49 名（-4 名）
	短期		3 名	3 名
建物別 （構造上の定員）	新築棟 （男性）	入所	29 名（個室 29）	28 名（-1 名）
		短期	1 名（個室 1）	1 名
	改築棟 （女性）	入所	24 名（個室 20 + 2 人部屋 2）	21 名（-3 名）
		短期	2 名（個室 2）	2 名

(2) 性別構成

性別	年度当初 (H31.04.01)	入所	退所	年度末 (R02.03.31)
男性	29 名		1 名	28 名
女性	21 名			21 名
合計	50 名		1 名	49 名

(3) 障害支援区分（平均障害支援区分 5.22 配置基準 1.7 : 1）

障害支援区分	男性	女性	合計	割合
区分 4 （重度加算対象者）	5 名 (0 名)	4 名 (2 名)	9 名 (2 名)	18.4%
区分 5 （重度加算対象者）	14 名 (9 名)	11 名 (8 名)	25 名 (17 名)	51.0%
区分 6 （重度加算対象者）	9 名 (9 名)	6 名 (5 名)	15 名 (14 名)	30.6%
合 計	28 名 (18 名)	21 名 (15 名)	49 名 (33 名)	100%

(4) 利用者平均年齢

年齢	男性	女性	合計
10 代			0 名
20 代	3 名	8 名	11 名 (22.4%)
30 代	9 名	7 名	16 名 (32.7%)
40 代	13 名	3 名	16 名 (32.7%)
50 代	2 名	2 名	4 名 (8.2%)
60 代	1 名		1 名 (2.0%)
70 代		1 名	0 名 (2.0%)
合計	28 名	21 名	49 名

(5) 年間行事

実施日	企画行事	参加行事
4月11日	お花見会	施設駐車場
5月2日	GWの外出・買い物	
6月2日	春野総合運動競技場	高知県障害者スポーツ大会
6月18日	田植え	
7月29日	川遊び&BBQ	伊才原河原
8月17日		蔵岡地区盆踊り大会
9月2日	防災の日（炊き出し訓練）	
9月29日	県障害者スポーツ大会	フライングディスク
10月10日	蔵岡小学校との交流会	（芋ほり）
11月11日	ゆうあいスポーツ大会	
12月20日	外出訓練	
12月23日	クリスマス会	
1月18日	フライングディスク記録会	
1月22日	厄除け神事	
1月28日	旧正月の餅つき大会	
2月3日	節分豆まき	
3月12日	慰労会	施設内 BBQ

(6) 栄養部門

- ・管理栄養士によって、利用者の健康や嗜好に配慮した食事の提供、季節ごとの行事食の提供を実施した。

7. 看護部門

(1) 健康診断（年2回）

	項目	内容
定期健康診断	身体計測	身長（年2回）体重（月1回）腹囲（年2回）
	血圧測定	40歳未満（月1回）40歳以上（月2回）
	尿検査	年2回（5月・9月）
	血液検査	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施。 治療中の疾患がない方は協力医療機関で実施。 ※医師の判断で省略あり
	胸部レントゲン	年1回（11月）
各種がん検診		該当者は原則受診
歯科検診		年1回（通年）

(2) 感染症の予防対策

項目	内容
インフルエンザ対策	インフルエンザワクチン接種（11月下旬）
感染性胃腸炎対策	感染予防職場研修（全職員対象：10月、感染対策委員）
その他の感染症	感染症の動向を周知し、必要な予防策を実施する

・インフルエンザは罹患者2名、その他の感染症は流行性感冒が数名だった。

(3) 通院記録表(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	28	23	24	26	25	24	25	53	29	24	27	22	330
内科	8	11	2	13	13	8	3	19	9	8	4	7	105
整形	5	1	2	1		5	4	2	3	1	2	1	27
外科						1					1	1	3
泌尿器科	2	1	1	1	2	2	2	2	1	1	4	1	20
皮膚科	1		1		1	1		3		4	1	7	19
耳鼻科	3	2	3	2	2	5	4	2	2	3	2	6	36
眼科		1				2				1		2	6
歯科	6	10	3	6	9	6	15	8	8	5	3	4	83
リハビリ	7	7	7	7	1	2		1	5	1			38
消化器科	1	5	1	5	4	1	1	2	1	1	2		24
小児科	3	1	4	3	4	3	2	2	5	2	1	5	35
循環器科					3				1		1		5
合計	64	62	48	64	64	60	56	94	64	51	48	56	731

(4) 入院の状況

入院日	退院日	疾患名	医療機関
4月12日	6月10日	パーキンソン病	渡川病院
5月5日	5月15日	尿路感染	四万十市民病院
5月24日	5月31日	急性腎盂腎炎	幡多けんみん病院
6月3日	6月13日	尿路感染	四万十市民病院
7月8日	7月23日	低ナトリウム血症	幡多けんみん病院
7月30日	2月29日	統合失調症（R02.02.29で退所）	渡川病院
12月10日	12月27日	左足首三果骨折	幡多けんみん病院
12月27日	1月10日	骨折リハビリ入院	木俵病院
2月19日	継続中	医療保護入院	渡川病院
2月28日	継続中	任意入院	渡川病院

8. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

職種		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
管理者						1	1	
サービス管理責任者		1					1	
支援員	生活支援員	16	1	7	4	7	35	41
	夜勤専門				2		2	
	ハウスキーパー				4		4	
看護師		1					1	
理学療法士					1		1	
管理栄養士		1					1	
調理員		2		2	1		5	
事務員		1		1			2	
合 計		22	1	10	12	8	53	

※ 他事業所との兼務職員：管理者1名

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
増員	採用	2		3	2	5	12	16
	異動による着任	2	1			1	4	
減員	退職	2		6	1		9	14
	異動による離任	3		2			5	
合計		-1	+1	-5	+1	+6	+2	

(3) 職員勤務役割

職 名	勤務体制	勤務内容
管理者	兼務	施設および事業所職員の勤務を一元的に統括する
サビ管	常勤	個別支援計画の作成、サービス内容の継続的な評価等利用者支援に係る全般を統括する
生活支援員	常勤	日中活動の支援計画に基づき支援の実施に関する事に従事する
看護職員	兼務	利用者の看護並びに利用者、職員の保健衛生管理に従事する
調理員	非常勤	献立に係る調理業務全般に従事する
夜間支援員	非常勤	利用者の夜間の安全確保に従事する
ハウスキーパー	非常勤	施設全体の清掃・美化に従事する
事務員	常勤	会計および事務業務全般に従事する

9. 研修・会議等

(1) 内部研修

実施日	名称・内容等	
4月16日	理事長研修	
7月12日	理事長研修	
毎月1回開催 (年10回) ※11月、3月は無し	田村専門アドバイザーによる研修 ・自閉症支援のスキルアップ研修 ・ケース検討会 ・自閉症基礎研修（新規採用者）	15名 程度

(2) 外部研修・出張等

支援サービスの充実を図る為の職員研修を実施した。

実施日	実施主体	研修名
4月10日	四万十市連絡協議会	四万十市障害者福祉事業所連絡協議会
5月16日	高知県福祉協会	支援スタッフ担当国会議
5月16日	高知県福祉協会	スポーツ委員会説明会
5月17日	高知県福祉協会	スポーツ委員会
5月21日	高知県福祉協会	新任研修ステップ1
5月29日	高知県福祉協会	防災研修会
5月29日	県立医療福祉センター	支援と環境づくり講座
5月21日	高知県福祉協会	支援スタッフ委員担当国会議
6月2日	高知県福祉協会	高知県スポーツ大会
6月6日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
6月12日	土佐七郷会	合同研修会
6月15日	大井田病院	はる子の会
6月22日	県社協	感染予防基礎研修
6月26日	高知県公安委員会	安全運転管理者講習
7月4日	高知県地域福祉部障害福祉課	強度行動援護従事者養成研修
7月10日	四国地区知的福祉協会	知的障害関係施設長会議
8月7日	県社協	ケア基本研修
8月20日	県社協	相談支援従事者「初任者」研修
8月28日	県福祉協会	支援スタッフ担当者会
8月30日	高知大学医学部附属病院	高知県難病医療に関する研修
9月3日	県社協	相談支援従事者「初任者」研修
9月5日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
9月12日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
9月17日	高知県福祉協会	強度行動援護従事者養成研修
9月18日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
9月20日	高知市	リスクマネジメント苦情解決セミナー
9月21日	高知県介護福祉会	記録の書き方・介護職の職業倫理

実施日	実施主体	研修名
9月29日	高知県福祉協会	リスクマネジメント
9月29日	高知県福祉協会	強度行動援護従事者養成研修
10月2日	高知県福祉協会	第1回職員研修会
10月3日	高知県福祉協会	サービス管理責任者基礎研修
10月5日	県社会福祉法人経営青年会	行動障害の取り組み
10月15日	高知県福祉協会	中堅職員ファーストステップ研修
10月15日	高知県福祉協会	施設長・幹部職員研修
11月11日	高知県福祉協会	ゆうあいスポーツ四国大会
11月26日	高知県福祉協会	第2回サービス管理責任者基礎研修
11月28日	日本知的障害者福祉協会	第8回障害者支援施設部会全国大会
11月28日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
12月5日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
12月12日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
12月12日	幡多福祉保健所	福祉避難所に関する研修会
1月17日	県障害者美術展実行委員会	スピリットアート表彰式・搬入・搬出
1月28日	高知西南福祉協会	職員研修
1月30日	幡多福祉保健所	災害に備えての食支援研修会
2月13日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修
2月20日	(有)ファクトリー	行動援護従事者養成研修

(3) 会議

- ・職員会議（毎月第3水曜日）
- ・ケース会議（毎月第4金曜日）
- ・個別支援計画検討会議（8月、2月）

10. 防災対策・避難訓練および防災教育

種別	実施日	消火訓練	通報訓練	避難訓練	炊き出し	防災教育
総合訓練 (2回/年)	6月19日	○	○	○		○
	12月18日	○	○	○		○
避難訓練 (3回/年)	9月18日			○		
	10月18日			○		
	2月18日			○		
炊き出し訓練 (2回/年)	9月25日			○	○	
	2月18日			○	○	

※令和元年11月15日 → 福祉避難所・地区合同避難訓練実施

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：多機能型事業所 四万十工房

事業種名：就労継続支援 A 型事業
生活介護事業

令和元年度 多機能型事業所 四万十工房 事業報告書

1. 事業の実施概要

就労継続支援「A 型」事業所では一般就労が難しい知的障害のある方に、就労の機会を提供し活動を通じて知識・能力の向上のための支援を行う。事業内容は『桧・杉』を主体にフローリング材・ピーリング材の製造・販売を行い、利用者、職員が他事例などの情報収集や行政からの支援策の有効活用等により、工賃アップに向けて更なる取り組みを主体的に進めて行く。また、生活介護事業所「四万十工房」は、障害のある方が自立した日常生活または社会生活を営む事ができるよう、日常生活介護と創作的活動または生産活動の機会を提供する事を目的とし、支援の充実を図りサービス提供を行った。

2. 購入・工事関係

(1) 購入

特になし

(2) 修繕・修理・工事関係

特になし

3. 支援内容

(1) 四万十工房（就労継続支援 A 型）

生活支援員・作業指導員との安心感・共感に基づく信頼関係を作り、カンファレンスやミーティング、ケース会や個別支援検討会では利用者の意思を尊重して話し合いを行い、それが反映された個別支援計画に基づいた支援を実施する。主に桧・杉のフローリング材の製造工程の埋木製造、穴あけ、穴埋め、手直し、パテ等製品の最終過程の作業に携わり、知識・能力の向上のための支援を行った。

① 就労継続支援 A 型 日中活動（定員 10 名・現員 9 名）

営業時間	8：30～17：15
作業科目	● 原板仕入・原板乾燥栈切 ● 埋め木 ● モルダー加工補助 ● パテ・手直し ● サンダー加工補助 ● 塗装補助 ● エンドマッチ ● 梱包 ● 丸太椅子作製・ディスプレイ台
製品アイテム	● 『桧・杉』 2m・3m・4m×108×15 フローリング材 ● 『桧・杉』 2m×90×10 ピーリング材 ● 『桧・杉』 2m×105×10 ピーリング材 ● 丸太椅子・直径 30 c m～34 c m×高さ 40 c m～50 c m
主な得意先	龍馬市場、西部木材センター、高幡木材センター、高知木材センター、太洋木材、入交産業、ネクストオカモト、㈱カツマジヤパン etc.

(2) 生活介護事業所 四万十工房

生活介護事業においては、外部の受託業務(市庁舎清掃作業、百円均一商材)と農福連携によるピーマン袋詰や蕁の箱詰め作業や、地域イベントで販売するアクセサリーや小物の生産活動の提供を行い、また、利用者支援に当たっては、個々の利用者に即した支援計画を策定し職員間の連携体制を整え個人の障害に配慮した個別支援に努め、さらに自己選択・自己決定の力をつけるため、社会体験の場の提供等を図った。

② 生活介護日中活動

営業時間	8：30～16：30
生活支援	利用者一人ひとりの障害特性を考量して、少しでも一人で出来る事を増やせるように模索しながら支援する。
基本活動	(趣味活動) ● 創作活動、アート作品制作作業、散歩、レクリエーション等 (作業科目) ● 市庁舎 5F トイレ清掃受託 ● 「棚M」受託作業 (ポプリ、桧木材シール貼付、お手玉)、手芸(アクセサリー・キーホルダー等)作成 ● 農福連携作業の一環でピーマン袋詰、蕁の箱詰め作業 以上、簡単な作業を取入れる事で全員が作業に参加出来るようにする。 作業時間の厳守など、作業への取り組み姿勢の向上を図る。
健康管理	内科検診 (1 回／年) レントゲン (1 回／年) 歯科検診 (1 回／年) 精神検診 (1 回／年)

4. 虐待・事故・苦情等

(1) 虐待

虐待や不適切な対応の是非を支援者側の思いで判断するものでなく、支援を受ける利用者かどのように感じているか、また、利用者家族や第三者が見てどの様に思うかと言う事を、常に支援者側は振り返ることが必要で、権利擁護・虐待防止研修に参加していくとともに、虐待を未然に防止するための組織作りに努めた。

(2) 事故・ヒヤリハット

事故対応マニュアルに沿って対応し、事故の状況により、市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
事故報告	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	4
行政事故報告	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2

・行政事故報告内容

発生日	状況	対応策
4 月 1 日	利用者が作業中に左手親指 2 針縫合の怪我	道具を使用する時は注意する
7 月 31 日	作業中に熱中症の症状で体調不良	水分補給を行う

(3) 苦情等

苦情受付・・・0件

当事業所における苦情や、相談は、下記の相談窓口で受け付けした。

相談窓口	苦情受付担当者	： 大崎 太郎 （四万十工房・サービス管理責任者）
		： 山本 さゆり （ごり工房・サービス管理責任者）
	苦情解決責任者	： 島村 忠司 （管理者）
	第三者委員	： 大塚 和助 （社会福祉法人一条協会 監事）
		山沖 直樹 （司法書士）
		上田 宜洋 （社会保険労務士）
	利用時間	： 9：00～16：00
	電話番号	： 0880-31-0446

5. 利用者状況（令和2年3月31日現在）

(1) 就労継続支援A型

① 定員・現員状況 定員 10名

現員 9名（男7名・女2名）

② 利用者平均年齢 37.85歳（男性：36.7歳 女性：39.0歳）

③ 性別構成

性別	年度当初 (H31. 04. 01)	入所	退所	年度末 (R02. 03. 31)
男性	7	1	1	7
女性	5	0	3	2
計	12	1	4	9

④ 利用者状況区分 平均障害支援区分 2.88 配置基準 7.5：1

障害程度区分	年度当初 (H31. 04. 01)	入所	退所	変更増	変更減	年度末 (R02. 03. 31)
区分 6	0					0
区分 5	0					0
区分 4	5					5
区分 3	3		1			2
区分 2	3		3			0
区分なし	1	1				2
合計	12	1	4	0	0	9

(2) 生活介護 四万十工房

① 定員・現員状況 定員 10名
 現員 12名（男5名・女7名）

② 利用者平均年齢 40.35 歳（男性：36 歳 女性：44.7 歳）

③ 性別構成

性別	年度当初 (H31. 04. 01)	入所	退所	年度末 (R02. 03. 31)
男性	5	0	0	5
女性	7	0	0	7
計	12	0	0	12

④ 利用者状況区分 平均障害支援区分 3.41 配置基準 6 : 1

障害程度区分	年度当初 (H31. 04. 01)	入所	退所	変更増	変更減	年度末 (R02. 03. 31)
区分 6	0	0	0	0	0	0
区分 5	2	0	0	0	0	2
区分 4	5	0	0	0	0	5
区分 3	5	0	0	0	0	5
区分 2	0	0	0	0	0	0
合計	12	0	0	0	0	12

(3) 実施行事

実施日	名称・内容等	場 所	参加人数
4 月 4 日	お花見	八束野鳥公園	12
5 月 14 日	イチゴ狩り	宿毛	12
6 月 21 日	お菓子づくり	四万十工房事業所内	12
7 月 26 日	DVD 鑑賞・カラオケ	四万十工房事業所内	12
8 月 3 日	川遊び&BBQ	伊田河川敷	12
9 月 14 日	潮干狩り	柏島	12
10 月 26 日	ぴあふれあい 21	西南大規模公園	12
11 月 27 日	魚釣り・貝殻拾い	佐賀漁港	12
12 月 20 日	クリスマス会	ごり工房内	12
1 月 6 日	餅つき・風揚げ	四万十工房内	11
2 月 27 日	梅林公園見学	御荘公園	11
3 月 14 日	慰労会(カラオケ・DVD 鑑賞)	ごり工房食堂	12

6. 看護関係

(1) 健康管理疾病予防

適正体重維持のための栄養管理、運動推進、口腔衛生強化、精神疾患悪化予防の為の精神疾患に関する教育と医療機関との連携、法人内看護師間の情報共有体制整備を行い、感染予防等感染症対策委員会設置。

(2) 看護部実施記録

実施日	ごり工房	四万十工房	ぼっちり村
5月23日	女性利用者向け性教育		
6月19日	内科健診		
7月18日	精神科健診		
10月18日	歯科指導		
10月30日	感染症対策		感染指導1回目
11月18日	歯科健診		
11月25日	感染指導		
12月11日	感染対策講習(ごり工房)		感染指導2回目
12月13日	感染対策講習(四万十工房)		

(3) 通院記録表(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	13	16	13	30	17	18	17	18	14	14	14	17	201
内科	3	9	5	12	8	3	10	39	9	22	6	17	143
整形	1		1		1	1	1			1		1	7
外科		1					1						2
泌尿器科		1										1	2
皮膚科		5	1	1	4	4	2	2	1	1	4	1	26
耳鼻科	3	3	5	3	3	2	2	2	1	2	3	3	32
眼科			1			2			3	1	1		8
歯科	20	13	5	19	9	10	12	16	23	11	11	11	160
婦人科	1												1
合計	41	48	31	65	42	40	45	77	51	52	39	51	582

(4) 入院集計

期間	診断名	入院先	備考
H31. 03. 12～R01. 06. 10	鬱病	渡川病院	
R01. 07. 02～R01. 07. 05	尿路感染	木俣病院	
R01. 11. 18～R02. 02. 17	統合失調症	渡川病院	

(5) 事業所別対策

岩田拠点全事業所 : 感染症対策として利用者および職員のマスク着用 (12月～3月)

ごり・四万十工房 : 血圧および体重測定 (月1回)

四万十工房 (A型) : 個別健康相談 (健診後)

ぼっちり村 : 市役所各種がん検診対象者実施、血液検査による利用者の健康管理

7. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

【A型・・・法定支援員配置 7.5：1】【生活介護・・・法定支援員配置 6：1】

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者					1	1
サービス管理責任者	1					1
生活支援員	1		1		1	3
作業指導員	1					1
事務員	1					1
看護師				1		1
調理員				1		1
合 計	4	0	1	2	2	9

※他事業所との兼務職員：管理者1名、事務員1名、看護師1名

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
増員	採用					1	1	1
	異動による着任						0	
減員	退職	1					1	1
	異動による離任						0	
合計		-1	±0	±0	±0	+1	±0	

(3) 職員勤務役割

職 名	勤務体制	勤務内容
管理者	兼務	施設および事業所職員の勤務を一元的に統括する。
サビ管	兼務	就労A型と生活介護の兼務。個別支援計画の作成、サービス内容の継続的な評価等利用者支援に係る全般を統括する。
生活支援員	常勤	日中活動の支援計画に基づき支援の実施に関する事に従事する。
作業指導員	常勤	日中活動の支援計画に基づき作業の実施に関する事に従事し、利用者への作業指導を行う。
看護職員	兼務	利用者の看護並びに利用者、職員の保健衛生管理に従事する。
調理員	非常勤	献立に係る調理業務全般に従事する。
事務員	常勤	会計及び事務業務全般に従事する。

8. 研修・会議等

(1) 内部研修

実施日	名称・内容等
4月18日	理事長研修
7月11日	理事長研修

(2) 外部研修

支援サービスの充実を図る為の職員研修を実施。

実施日	実施主体	研修名
4月19日	県福祉協会	第1回スポーツ委委員会
5月17日	県福祉協会	第2回スポーツ委委員会
5月21日	県社協	初任者研修 STEP1
5月24日	県福祉協会	第1回防災研修会
6月2日	県社協	高知県障害者スポーツ大会
6月6日	県福祉協会	中堅職員研修
6月16日	県福祉協会	ゆうあいスポーツ予選会
6月22日	県福祉協会	感染予防基礎研修
6月27日	県福祉協会	第1回理事会・施設長会
7月11日	県社協	中堅職員ステップアップ研修
7月13日	県福祉協会	第3回スポーツ委委員会
8月28日	県福祉協会	支援スタッフ担当者会
8月30日	高知県農業会議	農福連携須崎サミット
9月9日	県社協	苦情解決セミナー
9月15日	県福祉協会	軽スポーツ交流会
9月19日	県福祉協会	障害者スポーツ大会
9月24日	県社協	障害者虐待防止職員研修会
9月29日	県福祉協会	リスクマネジメント
10月5日	県社会福祉法人経営青年会	青年会セミナー
10月15日	県福祉協会	施設長会幹部職員研修会
11月11日	県福祉協会	ゆうあいスポーツ四国大会
12月12日	幡多福祉保健所	福祉避難所に関する研修会
1月17日	県障害者美術展実行委員会	スピリットアート表彰式・搬入・搬出
1月28日	高知西南福祉協会	職員研修

(3) 会議

- ・職員会議（毎月第4火曜日）
- ・ケース会議（毎月第3水曜日）
- ・個別支援計画検討会議（8月、2月）

9. 防災対策

(1) 別途定める防災マニュアルに基づき対応。

実施日	参加者	内容
7月8日	利用者、職員	避難訓練・消火訓練
9月2日	利用者、職員	避難訓練・風水害訓練、シェイクアウト
1月22日	利用者、職員	避難訓練・消火訓練
3月24日	利用者、職員、消防署	避難訓練・消火訓練・通報訓練

(2) その他の対策

① B C P（事業継続計画）

災害時の対応についてB C Pに沿って実施。

② 水害・土砂災害

水害・土砂災害に備え、要配慮者や利用施設に係る避難確保計画の見直しを行った。

10. 関係機関及び地域との連携

実施日	名称・内容等	場 所
4月10日	四万十市障害福祉関係事業所連絡協議会	古津賀避難棟
7月31日	農福連携事業推進懇談会	四万十市文化センター
8月23日	幡多圏域福祉従事者移住推進懇談会	ごり工房
2月5日	四万十市障害福祉関係事業所連絡協議会	古津賀避難棟

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：生活介護事業所 ごり工房

事業種名：生活介護事業

令和元年度 生活介護事業所ごり工房 事業報告書

1. 事業の実施概要

(1) 事業目的

ごり工房では、障害のある方が自立した日常生活、または社会生活を営む事ができるよう、日常生活介護と創作的活動、または生産活動の機会を提供する。

(2) 運営方針

生活介護事業においては、日常生活上の支援、生産活動の機会等の提供を行い、利用者支援に当たっては、個々の利用者に即した支援計画を策定し職員間の連携体制を整え、職員の配置や状況により柔軟に対応できるようにする。また、個人の障害に配慮した個別支援に努め、さらに自己選択・自己決定の力をつけるため、社会体験の場の提供等を図る。

2. 工事・購入関係

繕・修理・工事関係

実施日	内容	金額
4月 5日	ごり工房工場・トイレ修理	¥81,000
11月12日	ごり工房工場シャッター修理	¥27,500
1月31日	ごり工房工場・トイレ修理	¥90,000
合計		¥198,500

3. 支援内容

個別支援内容に基づいて、支援を実施した。その中で利用者やご家族とのご協力を基に一人ひとりの暮らしを支える。穏やかで、落ち着いた日中活動の支援を行った。

① 生活介護日中活動

営業時間	8:30～16:30
生活支援	利用者一人ひとりの障害特性を考慮して、少しでも一人で出来る事を増やせるように模索しながら支援を行った。
基本活動	(趣味活動) ● 創作活動、アート作品制作作業、散歩、レクリエーション等 (作業科目) ● 農福連携事業（ピーマン・蕪箱詰め作業・ラッキョウ・生姜収穫等） ● 端材を活用したアクセサリー・キーホルダー等グッズ作成 ● 「ケナフ」皮剥ぎ 以上、簡単な作業を取り入れる事で全員が作業に参加出来るようにした。また、作業時間の厳守など、作業への取り組み姿勢の向上を図った。

社会生活・参加	● 作成した製品を「道の駅」「ホテル」など人の集まる場所にロケーションを構え、端材工作の販売・商品補充 ● ぼっち村と連携し、整容、挨拶等、基本的社会ルールを身につけてもらう。 ● 衛生・健康管理については、手洗い、うがいの見守り、必要に応じて正しいやり方を指導する。
健康管理	内科検診（1回／年）胸部レントゲン（1回／年） 歯科検診（1回／年）精神検診（1回／年）

4. 虐待・事故・苦情等

(1) 虐待

虐待や不適切な対応の是非を支援者側の思いで判断するものでなく、支援を受ける利用者がどのように感じているか、また利用者家族や第三者が見てどの様に思うかと言う事を、常に支援者側は振り返ることが必要で、権利擁護・虐待防止研修に参加していくと共に虐待を未然に防止するための組織作りに努めた。

(2) 事故・ヒヤリハット

事故対応マニュアルに沿って対応し、事故の状況により、市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	6
事故報告	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
行政事故報告	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

・ヒヤリハット報告内容

発生日	状況	対応策
4月15日	服薬後の日付、記載漏れ	再発防止に努める
6月18日	作業中に足の甲を打撲	注意して作業を行う
7月29日	足の爪がテーブルの角に引掛り、足指から出血	
9月24日	落葉	予備薬で対応
10月2日	スノコにつまづいて、膝に擦り傷を負った	スノコ撤去
10月3日	練習場の植込みの枝を剪定鋏で丸刈りにした	

・行政事故報告内容

発生日	状況	対応策
5月20日	作業中に刃物で左手人差し指を切傷	通院したがキズテープ処置

(3) 苦情等

苦情受付・・・0件

当事業所における苦情や相談は、下記の相談窓口で受け付けしました。

相談窓口	苦情受付担当者	： 山本 さゆり（サービス管理責任者）
	苦情解決責任者	： 島村 忠司（管理者）
	第三者委員	： 大塚 和助（社会福祉法人一条協会 監事）
		山沖 直樹（司法書士）
		上田 宜洋（社会保険労務士）
	利用時間	： 9：00～16：00
	電話番号	： 0880-31-0446

5. 利用者状況（令和2年3月31日現在）

(1) 生活介護事業所 ごり工房

① 定員・現員状況 定員 20名

現員 20名（男15名・女5名）

② 利用者平均年齢 36.6歳（男性：37.5歳 女性：33.6歳）

(2) 性別構成

性別	年度当初 (H31. 04. 01)	入所	退所	年度末 (R02. 03. 31)
男性	16	1	2	15
女性	4	1		5
計	20	2	2	20

(3) 利用者状況区分 平均障害支援区分 4.23 配置基準 5：1

障害程度区分	年度当初 (H31. 04. 01)	入所	退所	変更増	変更減	年度末 (R02. 03. 31)
区分 6	3					3
区分 5	2					2
区分 4	12	1		1		13
区分 3	3	1	2	1	2	2
区分 2						0
合計	20	2	2	2	2	20

(4) 実施行事

実施日	名称・内容等	場 所	参加人数
4 月 3 日	お花見会	岩崎公園	20
5 月 15 日	ミニ運動会	安並アリーナ	21
6 月 12 日	カラオケ・DVD 鑑賞	ごり工房事業所内	21
7 月 19 日	ホビー館見学	ホビー館	21
8 月 3 日	BBQ・川遊び	伊田・河川敷	21
9 月 4 日	秋の大運動会	具同小体育館	21
10 月 26 日	ぴあふれあい 21		21
11 月 6 日	みかん狩り	竹島みかん農園	21
12 月 20 日	クリスマス会	ごり工房事業所内	21
1 月 10 日	海洋館見学	竜串海洋館	21
2 月 3 日	豆まき	ごり工房事業所内	21
3 月 14 日	慰労会(カラオケ・DVD 鑑賞)	ごり工房食堂	21

6. 看護関係

(1) 健康管理疾病予防

適正体重維持のための栄養管理、運動推進、口腔衛生強化、精神疾患悪化予防の為の精神疾患に関する教育と医療機関との連携、法人内看護師間の情報共有体制整備を行い、感染予防等感染症対策委員会設置。

(2) 看護部実施記録

実施日	ごり工房	四万十工房	ぼっち村
5 月 23 日	女性利用者向け性教育		
6 月 19 日	内科健診		
7 月 18 日	精神科健診		
10 月 18 日	歯科指導		
10 月 30 日	感染症対策		感染指導 1 回目
11 月 18 日	歯科健診		
11 月 25 日	感染指導		
12 月 11 日	感染対策講習(ごり工房)		感染指導 2 回目
12 月 13 日	感染対策講習(四万十工房)		

(3) 通院記録表(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	13	16	13	30	17	18	17	18	14	14	14	17	201
内科	3	9	5	12	8	3	10	39	9	22	6	17	143
整形	1		1		1	1	1			1		1	7
外科		1					1						2
泌尿器科		1										1	2
皮膚科		5	1	1	4	4	2	2	1	1	4	1	26
耳鼻科	3	3	5	3	3	2	2	2	1	2	3	3	32
眼科			1			2			3	1	1		8
歯科	20	13	5	19	9	10	12	16	23	11	11	11	160
婦人科	1												1
合計	41	48	31	65	42	40	45	77	51	52	39	51	582

(4) 入院の状況

入院日	退院日	疾患名	医療機関
3月12日	6月10日	鬱病	渡川病院
7月2日	7月5日	尿路感染	木俣病院
11月18日	2月17日	統合失調症（任意入院）	渡川病院

(5) 事業所別対策

岩田拠点全事業所：感染症対策として利用者および職員のマスク着用（12月～3月）
 ごり・四万十工房：血圧および体重測定（月1回）
 四万十工房（A型）：個別健康相談（健診後）
 ぼっち村：市役所各種がん検診対象者実施、血液検査による利用者の健康管理

7. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

【生活介護・・・法定支援員配置 5：1】

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者					1	1
サービス管理責任者	1					1
生活支援員	2		2	1		5
事務員	1		1			2
看護師				1		1
調理員				1		1
合 計	4		3	3	1	11

※他事業所との兼務職員：管理者1名、事務員2名、看護師1名

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
増員	採用					1	1	2
	異動による着任			1			1	
減員	退職	1					1	2
	異動による離任			1			1	
合計		-1	±0	±0	±0	+1	±0	

(3) 職員勤務役割

職 名	勤務体制	勤務内容
管理者	兼務	施設および事業所職員の勤務を一元的に統括する。
サビ管	常勤	個別支援計画の作成、サービス内容の継続的な評価等利用者支援に係る全般を統括する。
生活支援員	常勤	日中活動の支援計画に基づき支援の実施に関する事に従事する。
看護職員	兼務	利用者の看護並びに利用者、職員の保健衛生管理に従事する。
調理員	非常勤	献立に係る調理業務全般に従事する。
事務員	常勤	会計および事務業務全般に従事する。

8. 研修・会議等

(1) 内部研修

実施日	名称・内容等
4月18日	理事長研修
7月11日	理事長研修

(2) 外部研修

支援サービスの充実を図る為の職員研修を実施。

実施日	実施主体	研修名
4月19日	県福祉協会	第1回スポーツ委委員会
5月17日	県福祉協会	第2回スポーツ委委員会
5月21日	県社協	初任者研修 STEP1
5月24日	県福祉協会	第1回防災研修会
6月2日	県社協	高知県障害者スポーツ大会
6月6日	県福祉協会	中堅職員研修
6月16日	県福祉協会	ゆうあいスポーツ予選会
6月22日	県福祉協会	感染予防基礎研修
6月27日	県福祉協会	第1回理事会・施設長会

実施日	実施主体	研修名
7月11日	県社協	中堅職員ステップアップ研修
7月13日	県福祉協会	第3回スポーツ委委員会
8月28日	県福祉協会	支援スタッフ担当者会
8月30日	高知県農業会議	農福連携須崎サミット
9月9日	県社協	苦情解決セミナー
9月15日	県福祉協会	軽スポーツ交流会
9月19日	県福祉協会	障害者スポーツ大会
9月24日	県社協	障害者虐待防止職員研修会
9月29日	県福祉協会	リスクマネジメント
10月5日	県社会福祉法人経営青年会	青年会セミナー
10月15日	県福祉協会	施設長会幹部職員研修会
11月11日	県福祉協会	ゆうあいスポーツ四国大会
12月12日	幡多福祉保健所	福祉避難所に関する研修会
1月17日	県障害者美術展実行委員会	スピリットアート表彰式・搬入・搬出
1月28日	高知西南福祉協会	職員研修

(3) 会議

- ・職員会議（毎月第4火曜日）
- ・ケース会議（毎月第3水曜日）
- ・個別支援計画検討会議（8月、2月）

9. 防災対策

(1) 別途定める防災マニュアルに基づき対応。

実施日	参加者	内容
7月8日	利用者、職員	避難訓練・消火訓練
9月2日	利用者、職員	避難訓練・風水害訓練、シェイクアウト
1月22日	利用者、職員	避難訓練・消火訓練
3月24日	利用者、職員、消防署	避難訓練・消火訓練・通報訓練

(2) その他の対策

① B C P（事業継続計画）

災害時の対応について B C P に沿って実施。

② 水害・土砂災害

水害・土砂災害に備え、要配慮者や利用施設に係る避難確保計画の見直しを行った。

10. 関係機関及び地域との連携

実施日	名称・内容等	場 所
4月10日	四万十市障害福祉関係事業所連絡協議会	古津賀避難棟
7月31日	農福連携事業推進懇談会	四万十市文化センター
8月23日	幡多圏域福祉従事者移住推進懇談会	ごり工房
2月5日	四万十市障害福祉関係事業所連絡協議会	古津賀避難棟

平成 31 年度（令和元年度）
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：共同生活援助事業所 ぼっちり村

事業種名：共同生活援助事業（介護サービス包括型）

令和元年度 共同生活援助事業所 ぼっちり村 事業報告書

1. 事業の実施概要

(1) 事業目的

当事業所は、利用者が住み慣れた地域の中で、安心して心穏やかに暮らせることを目指し、地域の中で他の利用者との共同生活を行いながら、利用者の社会的自立に向けて必要に応じて、食事・入浴・排泄などの介護や相談の支援を行った。

(2) 運営方針

本人の「思い」を尊重し、個々の能力や障害特性に考慮しながら、ニーズに基づいた個別支援計画を作成し、利用者主体の支援を行うために、職員研修などにより支援の質の向上を目指し、「利用者に選ばれる事業所」となるよう努めた。

2. 購入・工事関係

(1) 修繕・工事関係

実施月	用途	金額
2月28日	岩田 G.H 浄化槽ポンプ	¥138,600

3. 支援内容

支援項目	支援内容
食事提供支援	平日（朝食、夕食）休日（朝食、昼食、夕食）
金銭出納支援	金銭の使用（ショッピング等）及び金銭管理（小遣い帳）
健康管理支援	朝夕の健康状態チェック、生活習慣病の治療と予防、服薬管理、受診通院対応
相談・助言支援	社会生活 共同生活のルールとマナー（公共の場・交通ルール）
余暇支援	散歩や運動および外食、休日のショッピング、地域行事への参加
家族支援	本人及び家族のニーズの把握・帰省の連絡調整（週末・年末・年始・GW・お盆）

4. 虐待・事故・苦情等

(1) 虐待

虐待や不適切な対応の是非を支援者側の思いで判断するものでなく、支援を受ける利用者がどのように感じているか、また、ご家族や第三者が見てどの様に思うかと言う事を、常に支援者側は振り返ることが必要で、権利擁護・虐待防止研修に参加していくと共に、虐待を未然に防止するための組織作りに努めた。

(2) 事故・ヒヤリハット

事故対応マニュアルに沿って対応し、事故の状況により、市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット		2	3	2	3			1		2			13
事故報告				1			1			1			3
行政事故報告							1						1

・ヒヤリハット報告内容

発生日	状況	対応策
5月17日	利用者が公用車のフロントガラスを損傷	保険で対応
5月24日	落葉	予備薬で対応
6月7日	落葉	予備薬で対応
6月28日	世話人の頭に殺虫剤を噴霧	指導・注意
6月29日	生ごみの玉葱を食べた	指導・注意
7月23日	利用者間の諍い	仲直り
	髭剃りで髪の毛を刈上げた	指導・注意
8月6日	自室のドアを損傷	指導・注意
8月9日	職員に対する暴力行為	話し合いをして詫言を入れた
8月12日	利用者間のわいせつ行為	厳重注意
11月30日	落葉	予備薬で対応
1月20日	インフルで静養中に通所	指導・注意
1月30日	落葉	予備薬で対応

・行政事故報告内容

発生日	状況	対応策
10月28日	誤薬(飲み間違い)	昼夜の薬を取り違えたが、同じ成分の為、問題なし

(3) 苦情等

苦情受付・・・0件

当事業所における苦情や相談は、下記の相談窓口で受け付けしました。

相談窓口	苦情受付担当者	： 畑中 基 (サービス管理責任者)
	苦情解決責任者	： 島村 忠司 (管理者)
	第三者委員	： 大塚 和助 (社会福祉法人一条協会 監事)
		山沖 直樹 (司法書士)
		上田 宜洋 (社会保険労務士)
	利用時間	： 9：00～16：00 (土・日・祝日除く)
	電話番号	： 0880-34-9380

5. 利用者状況（令和2年3月31日現在）

(1) 共同生活援助事業所 ぼっちり村

① 定員・現員状況 定員 44名

現員 41名

② 利用者平均年齢 40歳（男性：38歳 女性：42歳）

③ 入退去者 6月 1名 退所

(2) 入居者状況区分

	ホーム名	障害支援区分								
		1	2	3	4	5	6	合計	平均区分	平均年齢
1	ひかり荘		2	1	2			5	3.0	38.8歳
2	のぞみ荘			2	3	1		6	3.8	40.6歳
3	こだま荘		1	2	2			5	3.2	45.2歳
4	やまびこ荘			1	4	1		6	4.0	31.1歳
5	とき荘			2	2			4	3.5	52.7歳
6	いちご荘				4	1		5	4.2	36.2歳
7	うさぎ荘			2	3	1		6	3.8	38.8歳
8	あおい荘		3	1				4	2.3	38.7歳
	男性利用者		3	6	15	3		27	65.8%	38.2歳
	女性利用者		3	5	5	1		14	34.1%	42.7歳
	合計		6	11	20	4		41		40.45歳

(3) 利用者就労状況

	ホーム名	職業
1	ひかり荘	清掃業（1）、就労継続支援A型事業所（2）、生活介護（1） 他法人B型事業所（1）
2	こだま荘	清掃業（1）、塗装業（1）、就労継続支援A型事業所（2） 生活介護（1）
3	のぞみ荘	生活介護（6）
4	やまびこ荘	生活介護（5）
5	とき荘	警備会社（1）、就労継続支援A型事業所（1）生活介護（3）
6	いちご荘	生活介護（4）、就労継続支援A型事業所（1）
7	うさぎ荘	洗濯業（1）就労継続支援A型事業所（1）生活介護（4）
8	あおい荘	就労継続支援A型事業所（3）生活介護（1）
	合計	41名

(4) 実施行事および参加大会

実施日	名称・内容等	場 所	参加人数
4 月 10 日	四万十ウォーク参加	四万十川岸部	希望者
6 月 2 日	障害者スポーツ大会	春野スポーツセンター	希望者
8 月 25 日	花火	市役所展望室	希望者
9 月 17 日	BBG	岩田駐車場	希望者
11 月 11 日	ゆうあいスポーツ大会	高知県春野総合競技場	希望者
12 月 4 日	忘年会	田舎	全員
2 月 3 日	豆まき・恵方巻作り・お汁粉会	岩田地区	希望者

6. 看護関係

(1) 健康管理疾病予防

適正体重維持のための栄養管理、運動推進、口腔衛生強化、精神疾患悪化予防の為の精神疾患に関する教育と医療機関との連携、法人内看護師間の情報共有体制整備を行い、感染予防等感染症対策委員会設置。

(2) 看護部実施記録

実施日	ごり工房	四万十工房	ぼっち村
5 月 23 日	女性利用者向け性教育		
6 月 19 日	内科健診		
7 月 18 日	精神科健診		
10 月 18 日	歯科指導		
10 月 30 日	感染症対策		感染指導 1 回目
11 月 18 日	歯科健診		
11 月 25 日	感染指導		
12 月 11 日	感染対策講習(ごり工房)		感染指導 2 回目
12 月 13 日	感染対策講習(四万十工房)		

(3) 通院記録表(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	13	16	13	30	17	18	17	18	14	14	14	17	201
内科	3	9	5	12	8	3	10	39	9	22	6	17	143
整形	1		1		1	1	1			1		1	7
外科		1					1						2
泌尿器科		1										1	2
皮膚科		5	1	1	4	4	2	2	1	1	4	1	26
耳鼻科	3	3	5	3	3	2	2	2	1	2	3	3	32
眼科			1			2			3	1	1		8
歯科	20	13	5	19	9	10	12	16	23	11	11	11	160
婦人科	1												1
合計	41	48	31	65	42	40	45	77	51	52	39	51	582

(4) 入院の状況

入院日	退院日	疾患名	医療機関
3月12日	6月10日	鬱病	渡川病院
7月2日	7月5日	尿路感染	木俵病院
11月18日	2月17日	統合失調症（任意入院）	渡川病院

(5) 事業所別対策

岩田拠点全事業所：感染症対策として利用者および職員のマスク着用（12月～3月）

ごり・四万十工房：血圧および体重測定（月1回）

四万十工房（A型）：個別健康相談（健診後）

ぼっちり村：市役所各種がん検診対象者実施、血液検査による利用者の健康管理

(6) 避難場所

	ホーム名	避難場所
1	岩田地区 （やまびこ・ときいちご・うさぎ）	利岡小学校・岩田地区集会所
2	ひかり荘	ホームセンターマルニ・具同小学校 防災センター
3	のぞみ荘・あおい荘（Ⅰ）（Ⅱ）	中村小学校・市役所
4	こだま荘	中央公民館

7. 職員体制

(1) 職員体制（令和2年3月31日現在 在職者数）

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者					1	1
サービス管理責任者	1				0.5	1.5
生活支援員	1		2	4	0.5	7.5
世話人			3	2	5	10
合 計	2	0	5	6	7	20

※兼任職員：1名（サービス管理責任者と世話人を兼任）

(2) 採用および人事異動（令和2年3月31日現在）

内容		正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計	
増員	採用					1	1	12
	異動による着任				1	10	11	
減員	退職			1		1	2	13
	異動による離任			11			11	
合計		±0	±0	-12	+1	+10	-1	

(3) 職員勤務役割

職 名	勤務体制	勤務内容
管理者	兼務	施設及び事業所職員の勤務を一元的に統括。
サビ管	常勤	個別支援計画の作成、サービス内容の継続的な評価等利用者支援に係る全般を統括する。
生活支援員	常勤	日中活動の支援計画に基づき支援の実施に関する事に従事する。
世話人	常勤	利用者さんの朝食・夕食提供。身の回りの支援

(4) 職員勤務状況

	ホーム名	勤務体制	勤務内容
1	ひかり荘	常勤	世話人 平日：朝 6時00分～8時30分 夕 16時00分～20時00分 （休憩時間を含む） 生活支援員 8時30分～17時30分
2	のぞみ荘	常勤	
3	こだま荘	常勤	
4	やまびこ荘	常勤	
5	とき荘	常勤	
6	いちご荘	常勤	
7	うさぎ荘	常勤	
8	あおい荘	常勤	
	男性利用者	27名	
	女性利用者	14名	
	合計	41名	

8. 研修・会議等

(1) 内部研修

実施日	名称・内容等
4月18日	理事長研修
7月11日	理事長研修

(2) 外部研修

支援サービスの充実を図る為の職員研修を実施。

実施日	実施主体	研修名
4月19日	県福祉協会	第1回スポーツ委委員会
5月17日	県福祉協会	第2回スポーツ委委員会
5月21日	県社協	初任者研修 STEP1
5月24日	県福祉協会	第1回防災研修会
6月2日	県社協	高知県障害者スポーツ大会
6月6日	県福祉協会	中堅職員研修
6月16日	県福祉協会	ゆうあいスポーツ予選会
6月22日	県福祉協会	感染予防基礎研修

実施日	実施主体	研修名
6月27日	県福祉協会	第1回理事会・施設長会
7月11日	県社協	中堅職員ステップアップ研修
7月13日	県福祉協会	第3回スポーツ委委員会
8月28日	県福祉協会	支援スタッフ担当者会
8月30日	高知県農業会議	農福連携須崎サミット
9月9日	県社協	苦情解決セミナー
9月15日	県福祉協会	軽スポーツ交流会
9月19日	県福祉協会	障害者スポーツ大会
9月24日	県社協	障害者虐待防止職員研修会
9月29日	県福祉協会	リスクマネジメント
10月5日	県社会福祉法人経営青年会	青年会セミナー
10月15日	県福祉協会	施設長会幹部職員研修会
11月11日	県福祉協会	ゆうあいスポーツ四国大会
12月12日	幡多福祉保健所	福祉避難所に関する研修会
1月17日	県障害者美術展実行委員会	スピリットアート表彰式・搬入・搬出
1月28日	高知西南福祉協会	職員研修

(3) 会議

- ・職員会議（毎月第4火曜日）
- ・ケース会議（毎月第3水曜日）
- ・個別支援計画検討会議（8月、2月）

9. 防災対策

(1) 別途定める防災マニュアルに基づき対応。

実施日	参加者	内容
7月8日	利用者、職員	避難訓練・消火訓練
9月2日	利用者、職員	避難訓練・風水害訓練、シェイクアウト
1月22日	利用者、職員	避難訓練・消火訓練
3月24日	利用者、職員、消防署	避難訓練・消火訓練・通報訓練

(2) その他の対策

① B C P（事業継続計画）

災害時の対応についてB C Pに沿って実施。

② 水害・土砂災害

水害・土砂災害に備え、要配慮者や利用施設に係る避難確保計画の見直しを行った。

10. 関係機関との連携

支援困難なケースについては、各関係機関や法人事業所間で連携しながら、障害のある人やその家族の不安や問題となっている原因を少しでも軽減できるように努めた。

(1) 地域交流

地域活動に参加し、信頼関係の構築に努め、理解や交流の機会を積極的に作った。

① 地域活動

- ・ 地区清掃（一斉清掃・四万十川河川清掃）
- ・ 炊き出し訓練等の地区合同地震防災訓練

② 地域交流

- ・ 四万十市開催のイベントへの参加（四万十ウォーク等・花火大会・市民祭）
- ・ 利用者個人で（山の会）へ所属、登山をされている方の支援